

# 廃棄物（ごみ）に関するアンケート調査

平成22年11月 山梨県森林環境部環境整備課

県民の廃棄物に対する考え方を把握するため、県政モニターによるアンケート調査を実施した。

## 1 アンケート調査の実施期間

平成22年5月～6月

## 2 県政モニター数

388人

## 3 回答数

	調査数
(1) 郵送によるアンケート調査	306人 (336人)
(2) インターネットによるアンケート調査	48人 (52人)
<b>合 計</b>	<b><u>354人 (388人)</u></b>

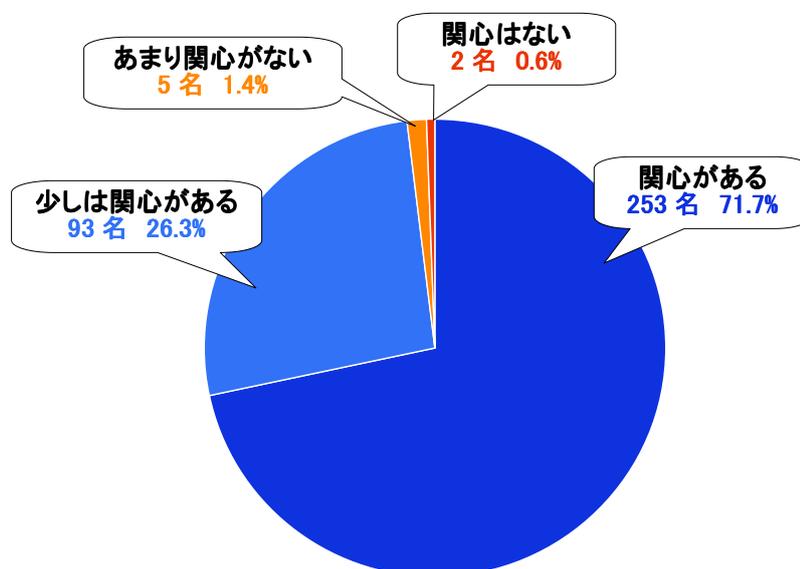
**回答率 91.2%**

#### 4 集計結果

##### 廃棄物（ごみ）についてお尋ねします。

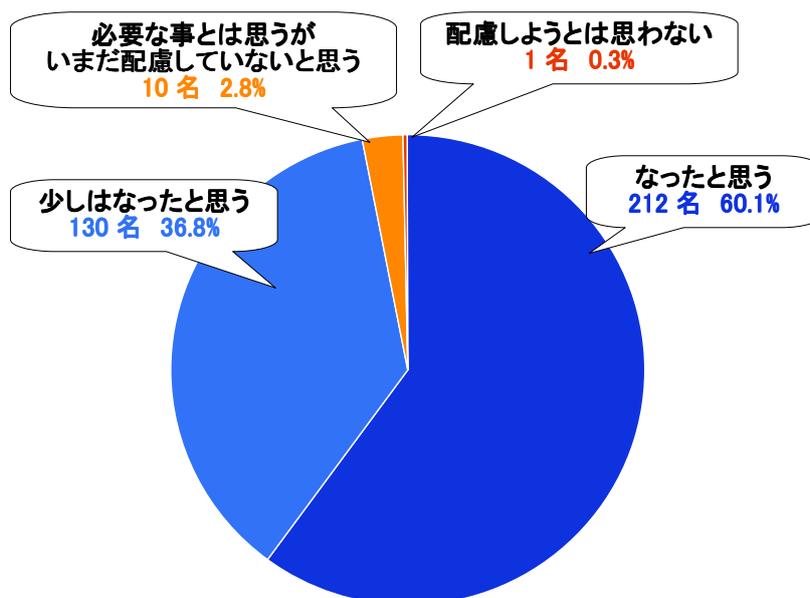
【問1】 日常生活において、ごみ問題について関心がありますか？（回答者：353名）

「関心がある」、「少しは関心がある」という回答が、98.0%でした。

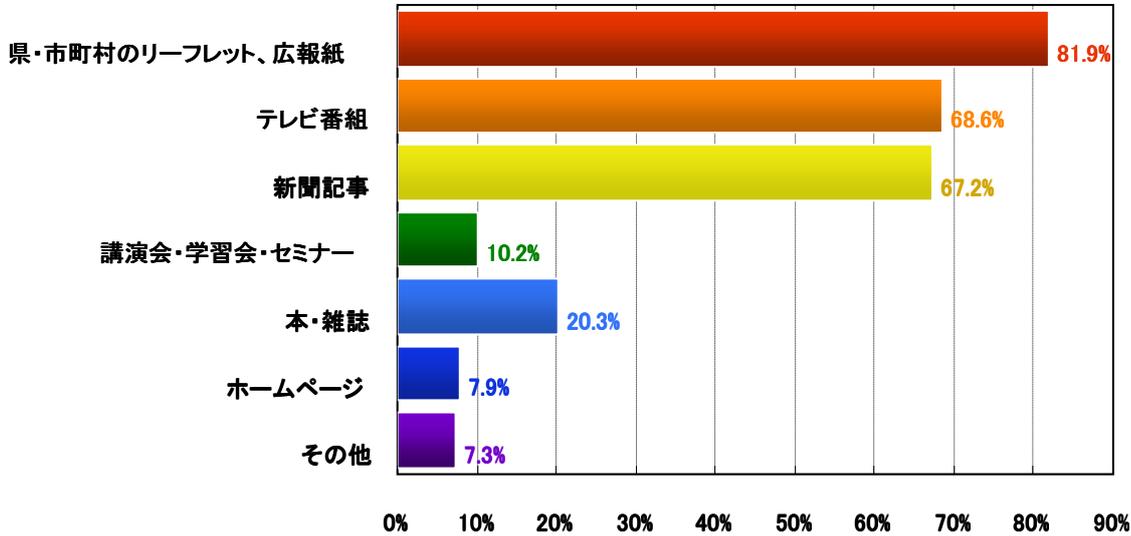


【問2】 ごみをなるべく少なくしたり、リサイクルに回すなど、最近のご自身の生活が環境に配慮するようになったと思いますか？（回答者：353名）

「なったと思う」、「少しはなったと思う」という回答が、96.9%でした。

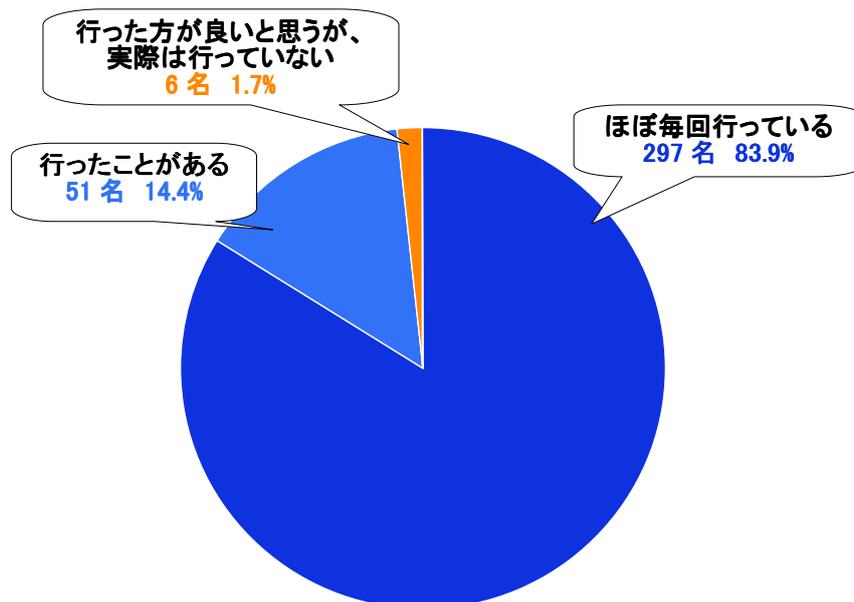


【問3】 ごみ問題についての情報、知識はどこから入手していますか？（回答者：354名）  
 「県・市町村のリーフレット、広報紙」という回答が81.9%、「テレビ番組」という回答が68.6%、「新聞記事」という回答が67.2%でした。



あなたが現在行っているごみ減量化の取り組みについてお尋ねします。

【問4】 ごみを減らすために、買い物袋を持参したり、レジ袋を断ったりしていますか？  
 （回答者：354名）  
 「ほぼ毎回行っている」、「行ったことがある」という回答が、98.3%でした。

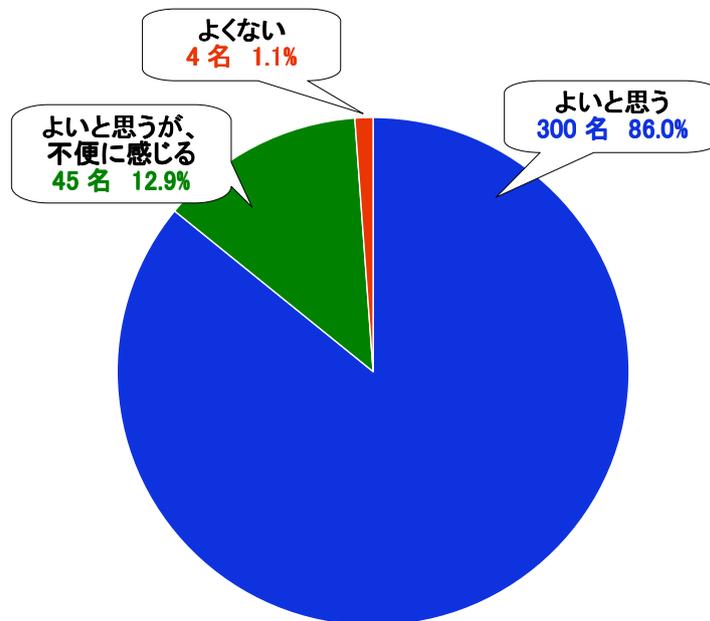


【問5】 スーパーなどでレジ袋有料化が進んでいますが、どう思われますか？

(回答者：349名)

「よいと思う」という回答が、86.0%でした。

一方、「よいと思うが、不便を感じる」、「よくない」という回答が14.0%でした。

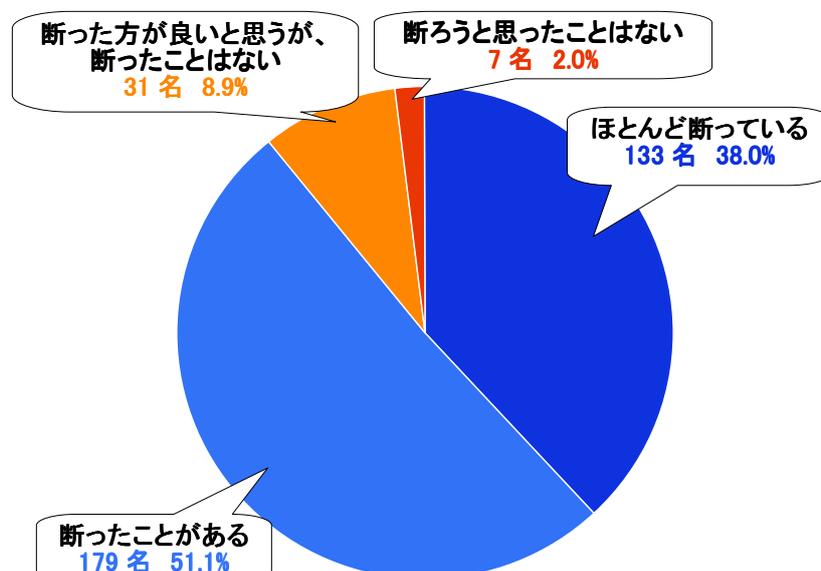


【問6】 ごみを減らすために、店での過剰包装や不要な包装を断っていますか？

(回答者：350名)

「ほとんど断っている」、「断ったことがある」という回答が89.1%でした。

一方、8.9%の人が「断った方がよいと思うが、断ったことはない」という回答でした。

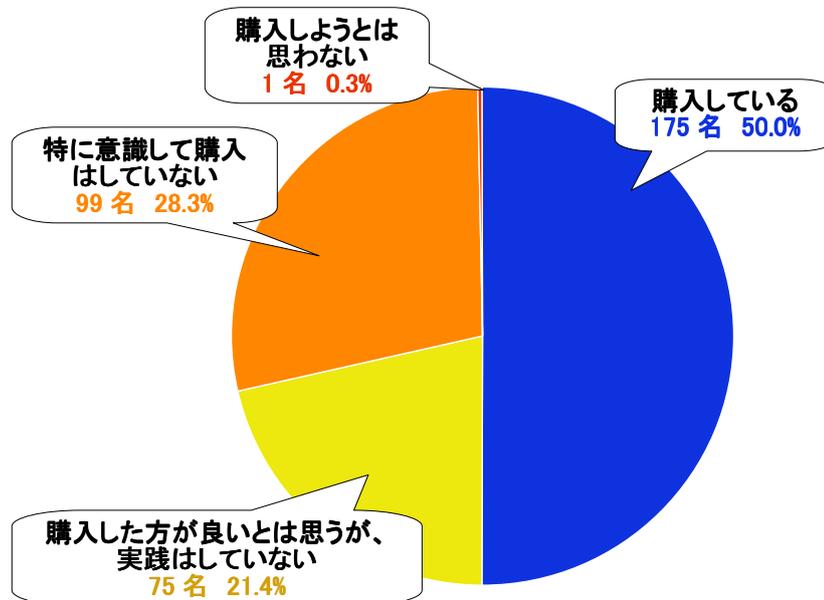


【問7】 あなたは商品を購入するとき、包装されていないなどの、ごみが少なくなる商品や、長期間使用できる商品（使い捨て商品でないもの）を選んで購入していますか？

（回答者：350名）

「購入している」という回答が、50.0%でした。

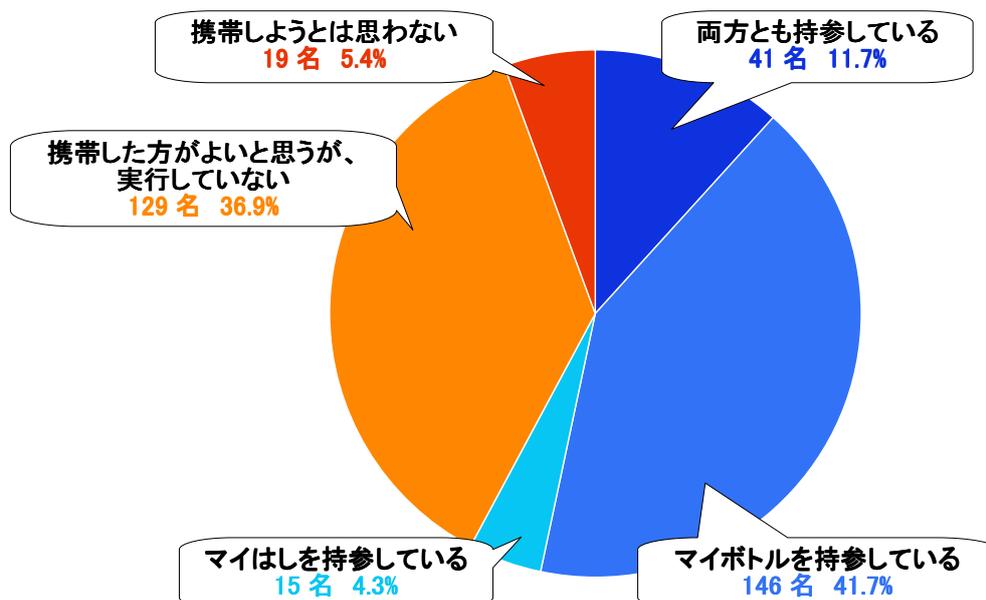
一方、21.4%の人が「購入した方が良いと思うが、実践はしていない」、28.3%の人が「特に意識して購入していない」という回答でした。



【問8】 ご自分の水筒等（マイボトル）やはし（マイはし）を携帯して、不要な容器や割りばしなどを断るようにはしていますか？（回答者：350名）

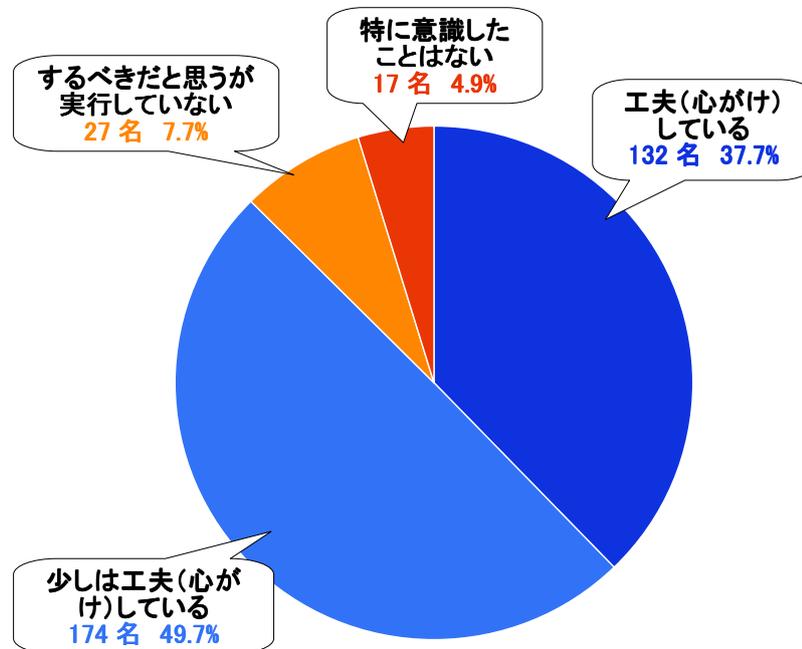
「両方とも持参している」、「マイボトルを持参している」、「マイはしを持参している」という回答が57.7%でした。

一方、36.9%の人が「携帯した方がよいと思うが、実行していない」という回答でした。



【問9】 残り物を利用するエコクッキングをしたり、食材の買いすぎ、作りすぎに注意するなど、生ごみを少なくするような工夫をしていますか？（回答者：350名）

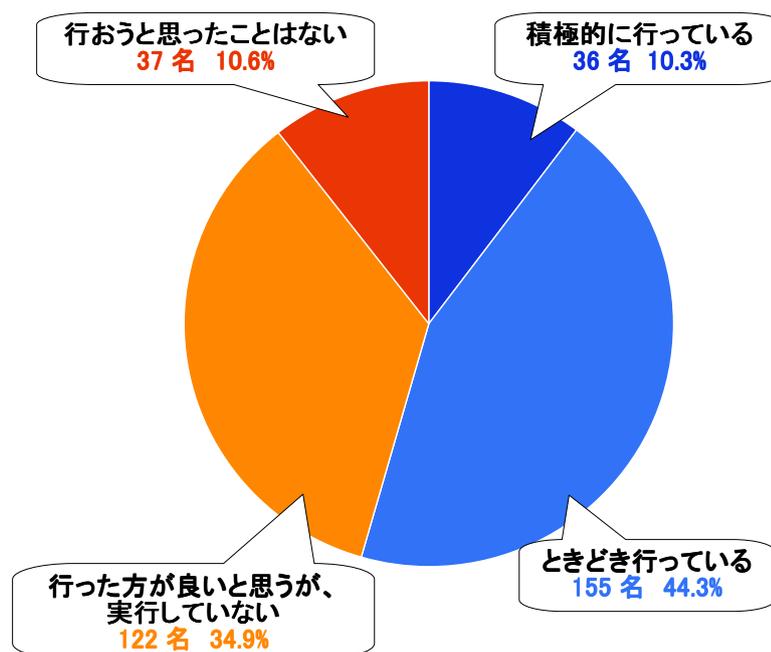
「工夫している」、「少しは工夫している」という回答が、87.4%でした。



【問10】 一時的に必要な物については、レンタルなどの利用やリユース品（中古品）の購入などを行っていますか？（回答者：350名）

「積極的に行っている」、「ときどき行っている」という回答が、54.6%でした。

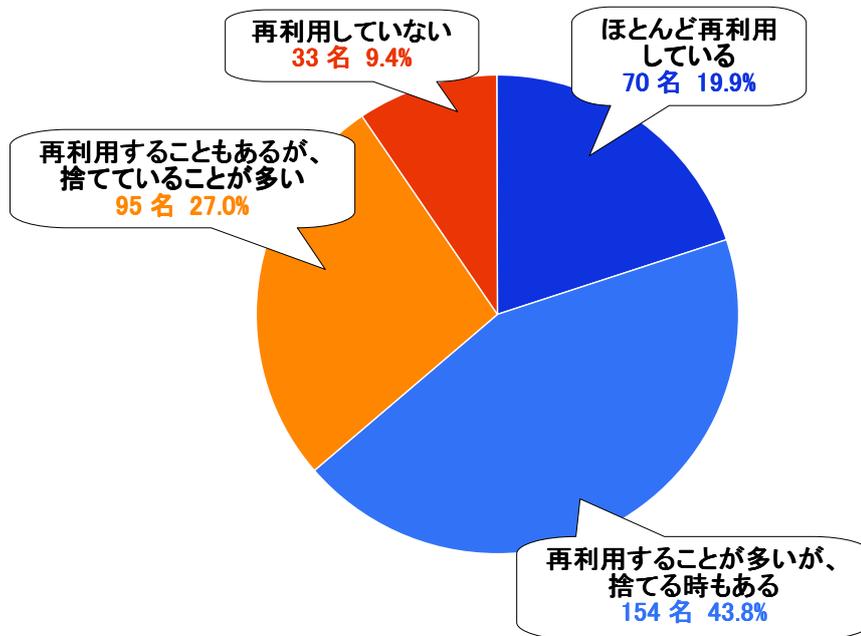
一方、34.9%の人が「行った方が良いと思うが、実行していない」という回答でした。



【問1 1】 古着などは捨てるずに、資源物の回収や、フリーマーケットに出したり、雑巾に加工するなど再利用していますか？（回答者：352名）

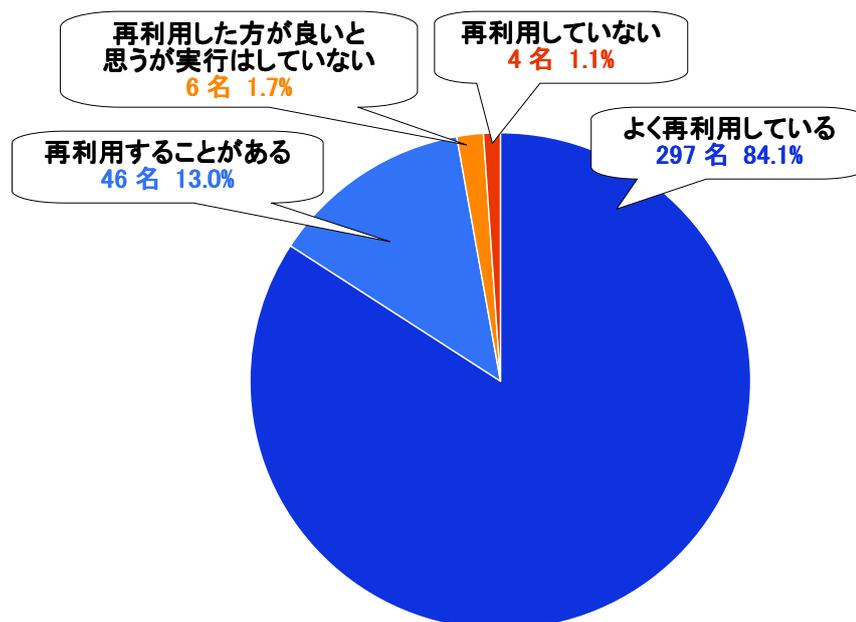
「ほとんど再利用している」、「再利用することが多いが、捨てるときもある」という回答が63.7%でした。

一方、27.0%の人が「再利用することもあるが、捨てていることが多い」という回答でした。

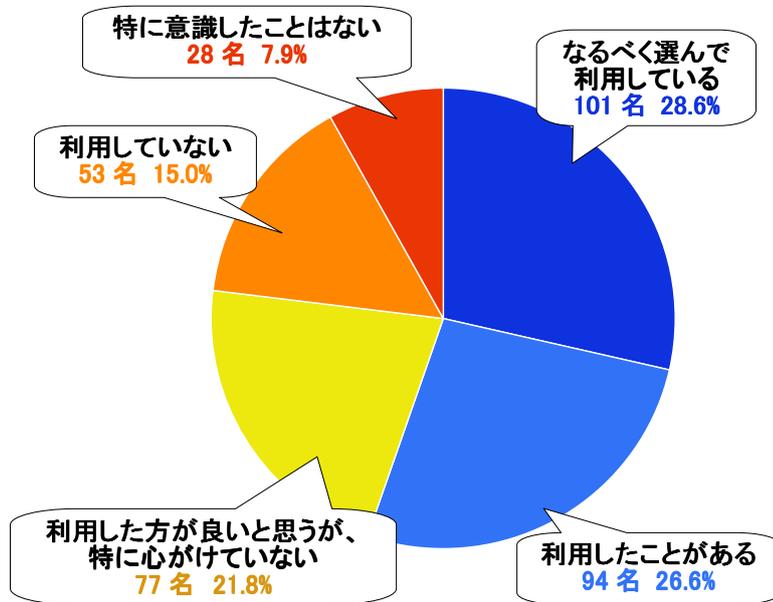


【問1 2】 洗剤やシャンプーなどは中味を詰め替えられる商品を選択し、容器の再利用（リユース）をしていますか？（回答者：353名）

「よく再利用している」、「再利用することがある」という回答が、97.1%でした。

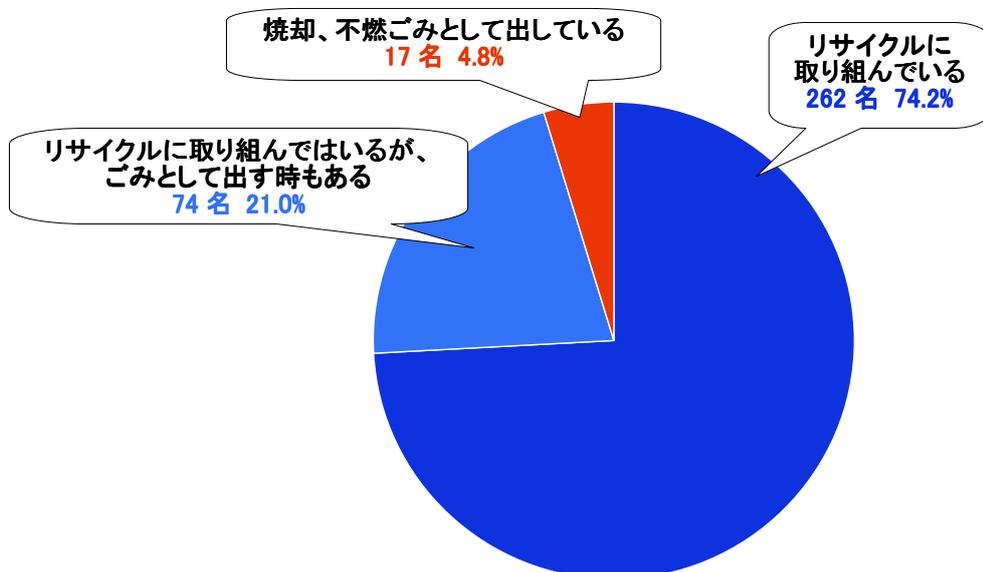


【問13】 ビン入りのビールやジュースを選んで購入し、飲んだら空きピンを店に返すなど、リターナブル容器（再使用が可能な容器）の利用に心がけていますか？（回答者：353名）  
 「なるべく選んで利用している」、「利用したことがある」という回答が、55.2%でした。一方21.8%の人が、「利用した方が良いと思うが、特に心がけていない」という回答でした。



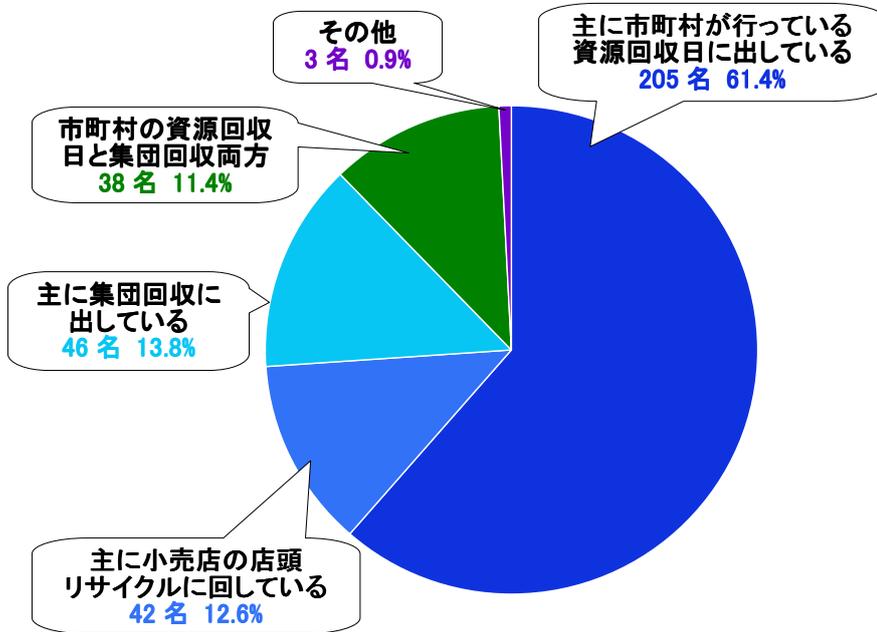
**ごみのリサイクルについてお尋ねします。**

【問14】 ごみ減量化のため、缶、ビン、ペットボトルなどのリサイクルに取り組んでいますか？（回答者：353名）  
 「リサイクルに取り組んでいる」、「リサイクルに取り組んではいるが、ごみとして出すときもある」という回答が95.2%でした。



【問15】 問14で「リサイクルに取り組んでいる」又は「リサイクルに取り組んではいるが、ごみとして出すときもある」と回答した方にお聞きします。具体的にどのように取り組んでいますか。主なものを一つ選んでお答え下さい。（回答者：334名）

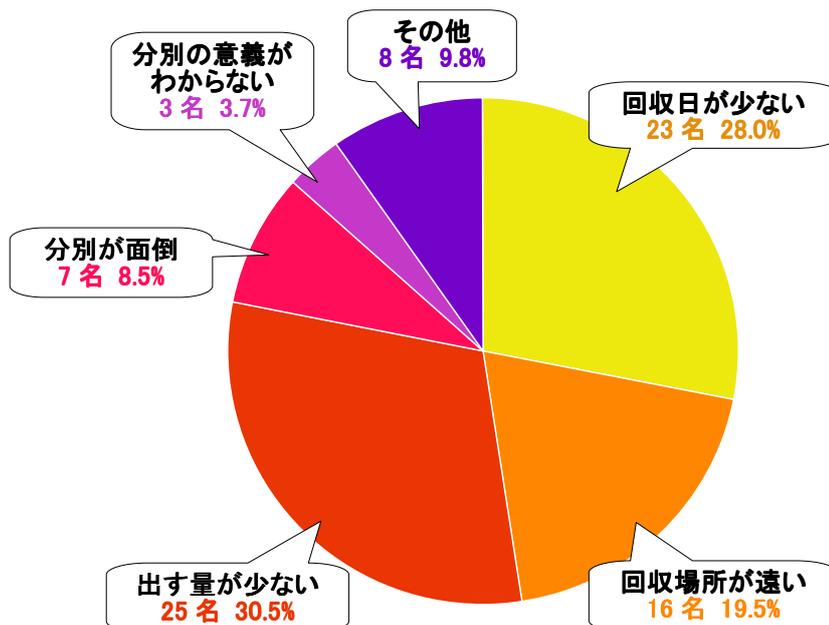
「主に市町村が行っている資源回収日に出している」という回答が、61.4%でした。



【問16】 問14で「リサイクルに取り組んではいるが、ごみとして出すときもある」又は「焼却、不燃ごみとして出している」と回答した方にお聞きします。リサイクルではなく、焼却ごみ又は不燃ごみとして出している理由で主なものを一つ選んでお答え下さい。

（回答者：82名）

「回収日が少ない」という回答が28.0%、「回収場所が遠い」という回答が19.5%、「出す量が少ない」という回答が30.5%でした。



【問17】 エコマーク（環境マーク）など、環境にやさしい商品であることを表すマーク（いわゆる環境ラベル）の入った商品を購入していますか？（例 再生紙トイレットペーパー、再生原料の台所商品、再生原料使用の文具など）一つ選んでお答え下さい。

（回答者：344名）

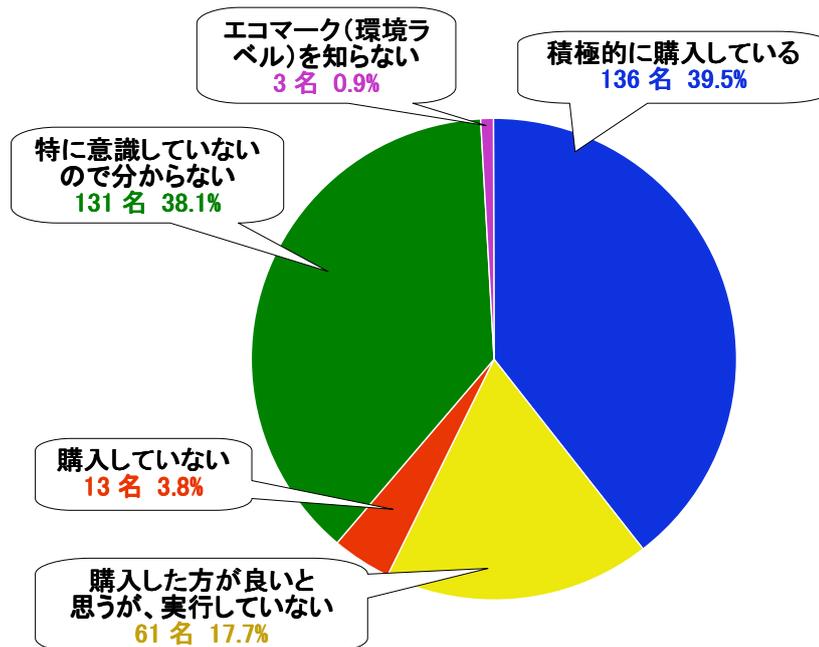
環境ラベル 一例）



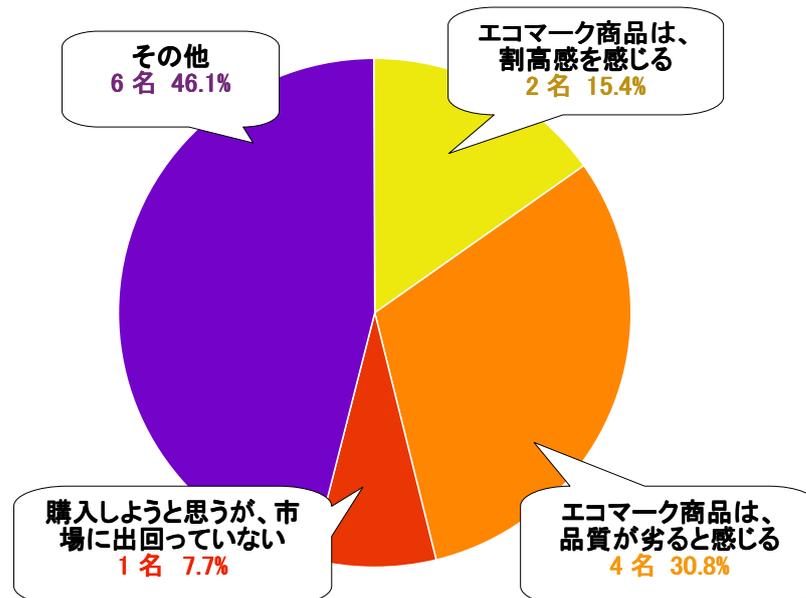
など

「積極的に購入している」という回答が39.5%でした。

一方「購入した方が良いと思うが、実行していない」、「購入していない」という回答が、21.5%、「特に意識していないので分からない」という回答が、38.1%でした。



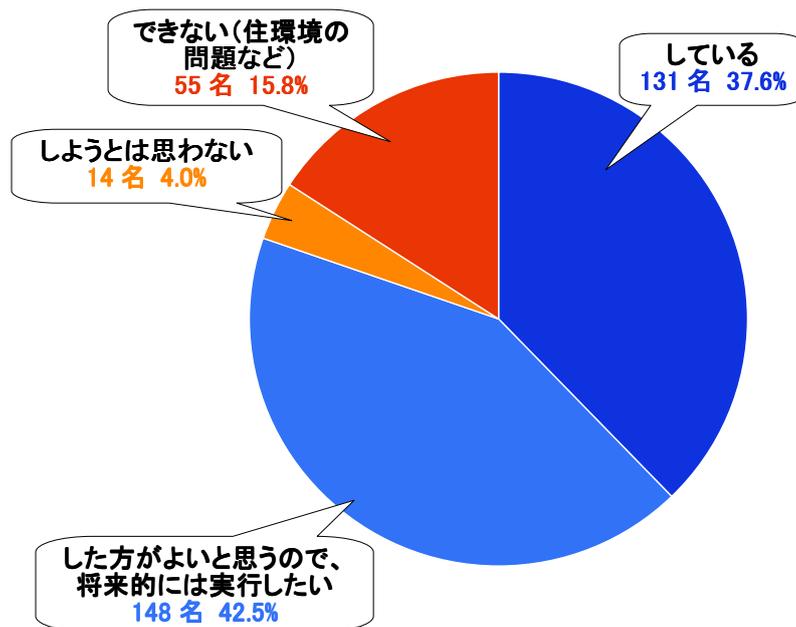
【問18】 問17で「環境に優しい商品を購入していない」を選択された方はその理由を一つ選んでお答え下さい。（回答者：13名）



生ごみは可燃ごみの21.4%（重量比・H19年度実績）を占めていますが、その多くが焼却処理されています。ごみの減量化にとって、生ごみの処理は重要な課題です。そこで、生ごみについてお尋ねします。

【問19】生ごみの減量化（乾燥など）、堆肥化等のリサイクルをしていますか？ 一つ選んでお答え下さい。（回答者：348名）

「している」、「将来的には実行したい」という回答が、80.1%でした。一方、「できない（住環境の問題など）」という回答は15.8%でした。



【問20】生ごみを減らしていくにあたって、新たな具体的な取り組み等何かご意見をお持ちですか？ お持ちの方は、ご自由にご意見をお書き下さい。

#### 主なご意見

- ・生ごみは堆肥にして畑、庭に埋めている。（EMボカシ、コンポスト等を利用）
- ・生ごみの水気を切って捨てている。
- ・エコクッキングを実践している。野菜の切れ端も食べるようにしている。余分を買わない、作らない。食べ物を残さない。
- ・生ごみを堆肥にしても、畑や庭のない家庭も多いので、近くの農家との連携がとれるよう自治会ぐるみの取り組みとして生ごみの減量化を図れたらと思う。
- ・生ごみ処理機が高く、電気代がかかる。生ごみ処理機の購入に補助金を出して、普及に取り組むべきだと思う。
- ・生ごみ処理機を使っているが、におい、虫などの衛生面や、獣に荒らされるなど、問題が多い。
- ・自治会単位で生ごみ処理機、乾燥機などを購入し、共同利用するのはどうか。

- ・アパートやマンションでもできる生ごみ処理の方法を教えて欲しい。
- ・市町村やスーパーで生ごみを回収して、肥料を作ればよいと思う。できた肥料は販売したらどうか。
- ・スーパーなど、小売店が食品を小分けにしてくれれば、必要な分だけ買いやすい。
- ・PR活動の実施。啓蒙、啓発活動。学校や企業で社会教育。
- ・ごみ袋を有料化したことで意識が高まった。
- ・外食時に、食べきれなかったものを持ち帰りやすくするような雰囲気作りをして欲しい。

【問21】 ごみを減らしていくにあたって、新たな取り組み等何かご意見をお持ちですか？

山梨県民の1人1日当たりのごみの排出量は、H17年度実績が1,079g、H18年度実績が1,089g、H19年度実績が1,059gであり、H18年度には増加しましたが、H19年度は減少しています。そこで、ごみ減量化についてお尋ねします。

お持ちの方は、ご自由にご意見をお書き下さい。

#### 主なご意見

- ・なるべく少ない包装の物を選んで購入する。
- ・売る側が過剰包装のものを作らない、売らない。そのための指導を徹底する。
- ・容器持参で計り売りできる場所が増えるとよい。
- ・トレーを使い回したり、皿や風呂敷など繰り返し使える物を持参してごみが出ないようにしたらどうか。
- ・必要最低限のものだけを買うようにする。
- ・ごみの分別方法が市町村によって異なる。分別方法の統一をして欲しい。
- ・ごみ袋が高くなればごみが減るのではないか。
- ・リサイクル回収の場を増やしたり、時間を緩和するなど、出しやすい環境を整えて欲しい。
- ・プラスチックなど、ごみの分別を細分化した方がよいのでは。
- ・3R（リデュース、リユース、リサイクル）をもっと推進したらどうか。
- ・周知徹底、教育、意識改革。各自治体や家庭で話し合いの場を設ける。
- ・飲食店の残り物をおみやげとして持って帰る。
- ・エコマークをもっと大きくはっきりと表示して欲しい。
- ・ポイント制にして回収を促すなど、ごみ減量によるメリットを享受できる仕組みを作ってはどうか。
- ・スーパーのレジ袋有料化が本当にエコにつながっているのか疑問である。スーパーの利益に繋がっているだけではないか。

【問22】 リサイクルを今後さらに進めるために、新たな取り組み等何かご意見をお持ちですか？ お持ちの方は、ご自由にご意見をお書き下さい。

### 主なご意見

- ・テレビ、ラジオ、新聞やイベントなど、大人数が集まるときに3R運動をPRし、市町村や自治体などで住民一体となれるような活動をしてはどうか。
- ・リサイクルに出した物が、どのようにリサイクルされているか分からないので、その後どうなるか知りたい。
- ・市町村ごとのリサイクル量や率を公表し、競わせるのはどうか。
- ・リサイクルに関して先進的な活動を行っている市町村や国の取り組みをHP等で紹介したらどうか。
- ・県下のリサイクル回収施設をHP等で紹介したらどうか。
- ・子供たちが楽しみながらリサイクルできる工夫をしてほしい。
- ・皆が参加できるリサイクル行事を行って欲しい。
- ・意識を高める教育が必要である。
- ・市町村でごみに関して扱いが異なるので、一本化すべきである。
- ・回収場所を増やしたり、回収日を増やしたりして欲しい。
- ・販売側が回収するような仕組みを作ったらどうか。
- ・リサイクルできる物を、イラストなどを使って視覚的にわかりやすく表示して欲しい。
- ・リサイクルしやすい商品を開発して欲しい。
- ・エコポイントのようなポイント制にしてはどうか。